

同時発表：鉄道局都市鉄道政策課令和6年11月1日
国土交通省近畿運輸局**南海電気鉄道株式会社と泉北高速鉄道株式会社の合併認可について**

～令和7年4月1日からは南海電鉄「泉北線」として営業予定～

国土交通大臣は、南海電気鉄道株式会社と泉北高速鉄道株式会社からの鉄道事業者たる法人の合併認可申請について、本日付けで認可しました。

南海電気鉄道株式会社（以下「南海電鉄」）及び同社の完全子会社である泉北高速鉄道株式会社（以下「泉北高速鉄道」）から申請のあった鉄道事業法第26条第2項に基づく鉄道事業者たる法人の合併認可申請について、本日（令和6年11月1日）付けで認可しました。

<合併内容>

- ・南海電鉄を存続会社、泉北高速鉄道を消滅会社とする吸収合併方式
- ・南海電鉄は泉北高速鉄道の全ての資産・負債・権利義務の一切を承継し、現在の泉北高速鉄道は解散

<合併予定日>

- ・令和7年4月1日

<問い合わせ先>鉄道局都市鉄道政策課企画調整官 高相
TEL 03-5253-8111（内線 40402）
03-5253-8536

合併の方式

- 南海電鉄を存続会社、泉北高速鉄道を消滅会社とする吸収合併方式
- 南海電鉄は泉北高速の全ての資産・負債・権利義務の一切を承継し、現在の泉北高速鉄道は解散

スケジュール

- 令和5年12月20日 両社間で経営統合に関し基本合意
- 令和6年 9月30日 両社間で合併契約を締結
- 令和6年10月11日 両社から鉄道事業法に基づく合併認可を申請
- 令和6年11月 1日 同申請を国土交通大臣が認可
- 令和7年 4月 1日（予定）合併実行（合併契約の効力発生日）

※合併時の運賃については、現在の南海電鉄区間と泉北高速鉄道区間の通し利用に関して初乗り運賃の2度払いを解消する体系とする予定

基礎データ

(令和5年度現在)

	南海電鉄	泉北高速鉄道
開業	明治18年	昭和46年
本社所在地	大阪府大阪市	大阪府和泉市
営業キロ	154.0km※1	14.3km
年間利用者数※2	217百万人	43百万人
従業員数	2,642人	299人

※1 鋼索鉄道（ケーブルカー）除く

※2 南海電鉄と泉北高速鉄道を跨がって利用する者はそれぞれに計上

現行路線図



難波～和泉中央間で相互直通運転を実施中

※合併実行以降「泉北線」として営業